

神石小学校は昭和 40 年 8 月、福永・古川・高光の 3 小学校が統合して開校して以来、今年度で 51 年目を迎えました。校区は四季折々の自然美に満ち溢れた帝釈峡国定公園、緑豊かなスコラ高原、紅葉の美しさを誇る神龍湖など、自然体験学習をするのに恵まれた環境にあります。また、校庭には、八尾城公園が隣接し、生活科や総合的な学習で、利用する他、マラソンコースや冬の雪遊び場としても使われ、素晴らしい学習の場となっています。



1 年生 9 名が入学し、平成 29 年度は児童数 60 名、教職員数 14 名でスタートしました。

今年度の学校教育目標は「自ら伸びる子・共に生きる子の育成」です。自尊心や自己肯定感をもち、自ら考え率先して実行し、高みを目指して失敗を恐れず挑戦する児童を育てます。また、教職員は児童と他者との関わりの場を設け、児童たちが共によりよく生きことができるよう指導にあたり、教育目標の具現化に向けて日々の教育活動を進めてまいります。

本校は特色ある学校教育活動として、全校児童による伝統の「トランペット鼓隊」・心を育て豊かな生き方の基盤となる「読書活動」の充実・生活科及び総合的な学習の時間を中心とした仲間とともに協働的に学ぶ地域学習を行っています。

それらの教育活動にこつこつと取り組んだ成果として、「平成 29 年度子供の読書活動優秀実践校」として文部科学大臣賞を受賞することになりました。

町立図書館との連携のもと、毎月の蔵書図書为学校貸出、月 1 回の読書ボランティア「ゆきんこ」の方による読み聞かせ、学校図書館司書との連携のもとに行う「つながり読書コーナー」「お勧めの本の紹介」、また、学校の「読書集会」「ビブリオバトル（面白いと思う本の紹介）」「給食後の読書タイム」「神石小読書百選」の活用による学年に応じた読書目標の設定、家庭との連携のもとに取り組む「親子読書」など、今年度も学校・家庭・地域の三者による読書活動の充実を図ってまいります。

また本校の授業研究は『仲間とともに、確かな学びを創る子どもの育成』をテーマに、地域から学ぶ題材を設定し、思考ツールを活用しながら、仲間とともに探究的に問題解決的な学習展開・授業スタイルによって進め、よりいっそう子供達に力をつけたいと考えています。

これまで保護者や地域の皆様に愛され、大切にされてきた学校と子供達。受け

継がれてきた誇りと伝統。それらに思いを馳せ、教職員一丸となって歩みを進めて参ります。保護者、地域の皆様、更なるご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。



平成 29 年 4 月

神石小学校長
藤井 和彦